平成２０年３月 発行　社団法人　東京都建築士事務所協会　監修　東京都建築構造行政連絡会

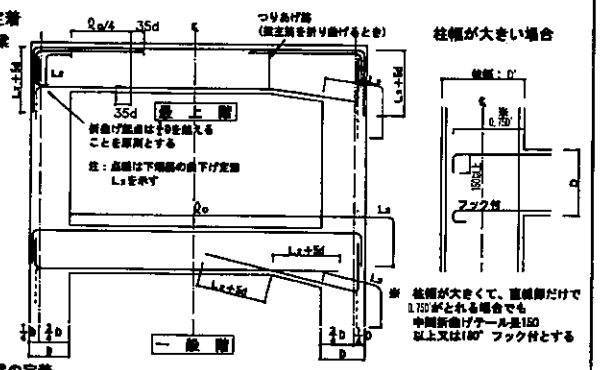
鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）

※修正箇所は下線を引くこと
L＝本構造配筋標準図(1)の2-(3) による。

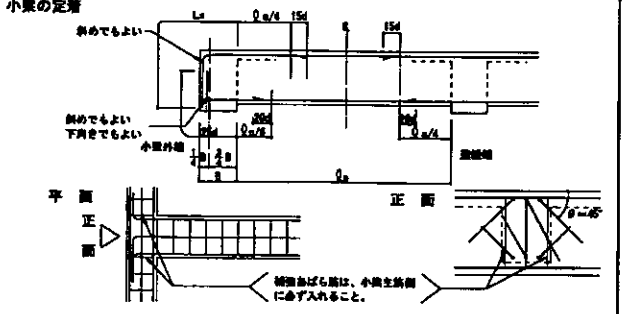
7．大梁、小梁、片持梁

（1）定着

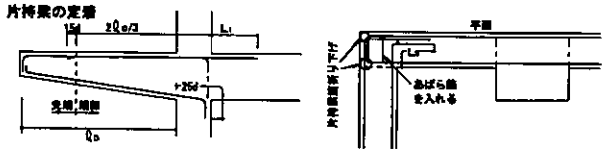
ⓐ 大梁



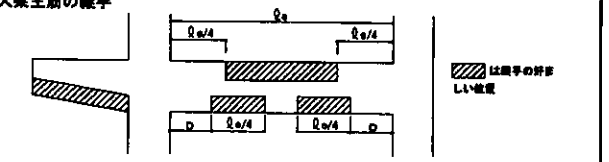
ⓑ 小梁の定着



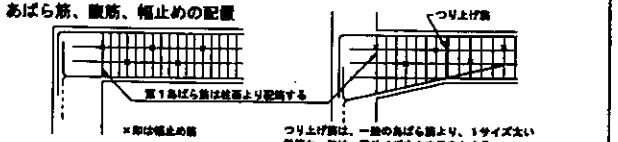
ⓒ 片持梁の定着



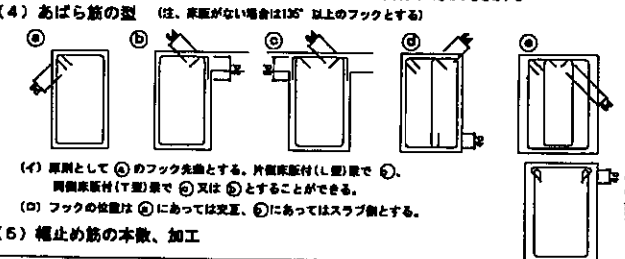
（2）大梁主筋の継手



（3）あばら筋、腹筋、幅止めの配置



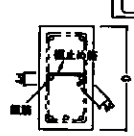
（4）あばら筋の型　（注、床版がない場合は135° 以上のフックとする）



(イ) 原則として ⓐ のフック先曲とする。片側床版付(L型)梁で ⓒ、両側床版付(T型)梁で ⓓ 又は ⓔ とすることができる。
(ロ) フックの位置は ⓐ にあっては充王、ⓒ にあっては スラブ側とする。

（5）幅止め筋の本数、加工

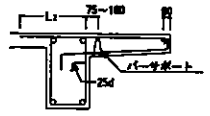
腹筋	D＜600 不要	
	600≦D＜900	2−D10(9φ) 1段
	900≦D＜1200	4−D10(9φ) 2段
	1200≦D	D10(9φ)@300以内
幅止め筋	D10(9φ)@1000以内で割り付ける	



8．床　板

（1）定着および継手

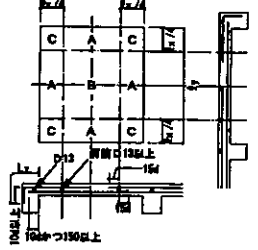
ⓐ 片持床スラブ



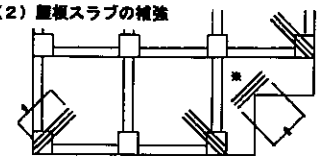
継手位置は原則として下表による。

		標準継手位置
上端筋	短辺方向	B
	長辺方向	B
下端筋	短辺・長辺方向	A C

ⓑ 一般床スラブ

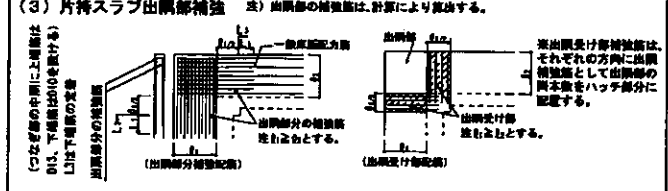


（2）屋根スラブの補強

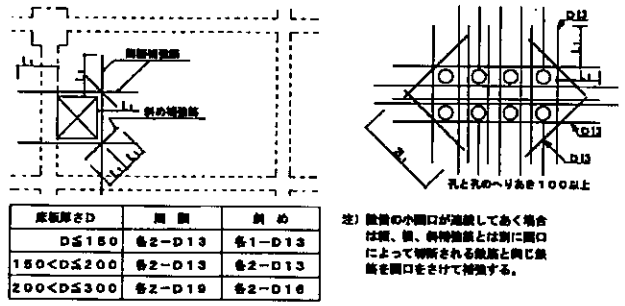


ⓑ補強筋は各3−D13又はスラブ主筋の同一径で 0.6Lo 以上、L 600とし、上端筋の下に配筋する
ⓒ 梁の開所（入隅）は各所補強する

（3）片持スラブ出隅部補強　注）出隅部の補強筋は、計算により算出する。



（4）床板開口部の補強　（開口の径500程度の場合）

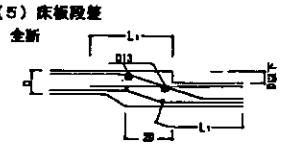


床版厚さD	開口	斜め
D≦150	各2−D13	各1−D13
150<D≦200	各2−D13	各2−D13
200<D≦300	各2−D16	各2−D16

注）開口の小開口が連続してあく場合は梁、壁、斜持筋とは別に開口によって切断される筋筋と同じ筋筋を開口をさけて補強する。

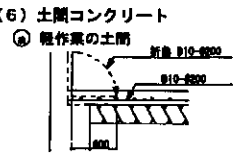
（5）床板段差

全断

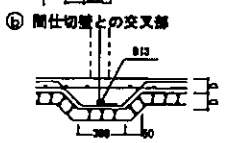


（6）土間コンクリート

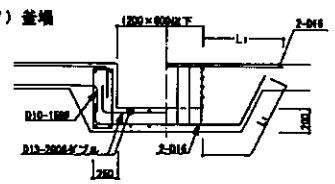
ⓐ 軽作業の土間



ⓑ 間仕切壁との交叉部



（7）釜場



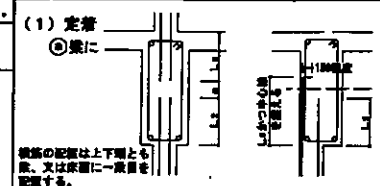
（8）打継ぎ補強（ダメ穴打設箇について）

- 設計定着鋼筋の1/2ピッチ　長さ2sL以上
- 鋼筋部分D10-@200　長さ600以上

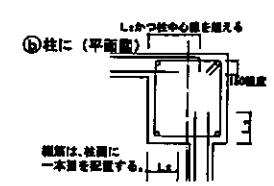
9．壁

（1）定着

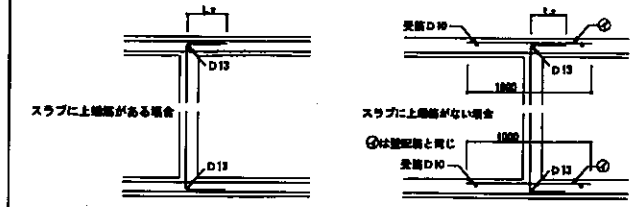
ⓐ 壁に



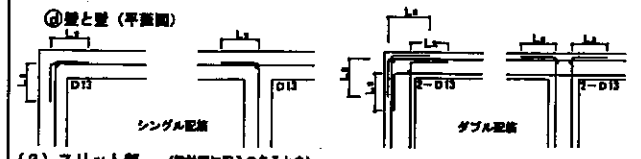
ⓑ 柱に（平断面）



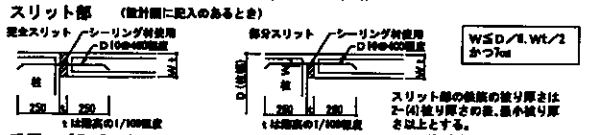
ⓒ 床に　（非耐力壁とスラブが取り合う場合）



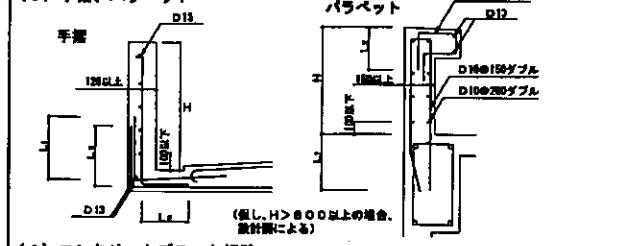
ⓓ 壁と壁（平面図）



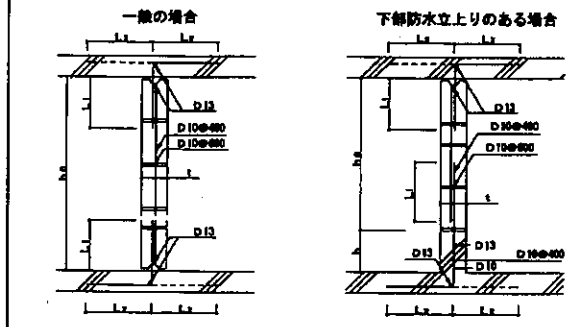
（2）スリット部　（設計図に記入のあるとき）



（3）手摺、パラペット



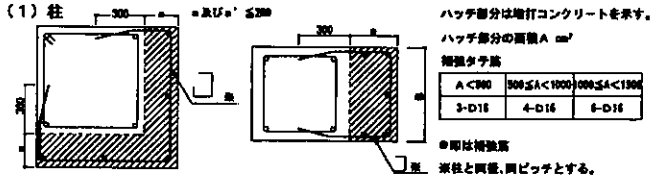
（4）コンクリートブロック帳壁



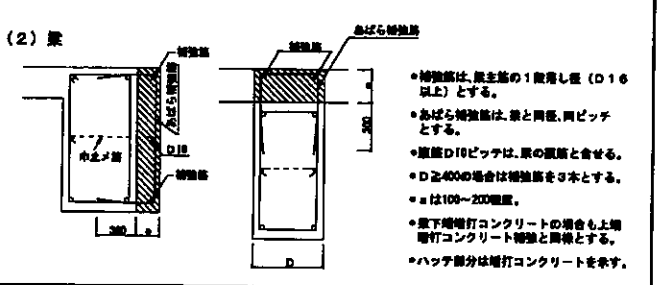
注）ho≦25tかつ3500以下とする。但し直交方向25t以内に壁、又は柱がある場合は除く
注）hはコンクリートブロック段積調整寸法とする。但し、200≦h≦400
注）縦手部は必ずモルタルを充填すること

10．柱、梁増打コンクリート補強（増打するときは事前に設計者、及び工事監理者と打合せのこと）

（1）柱

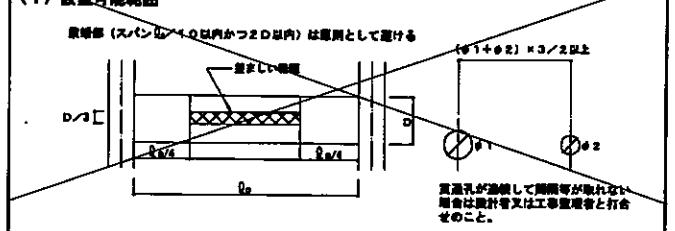


（2）梁

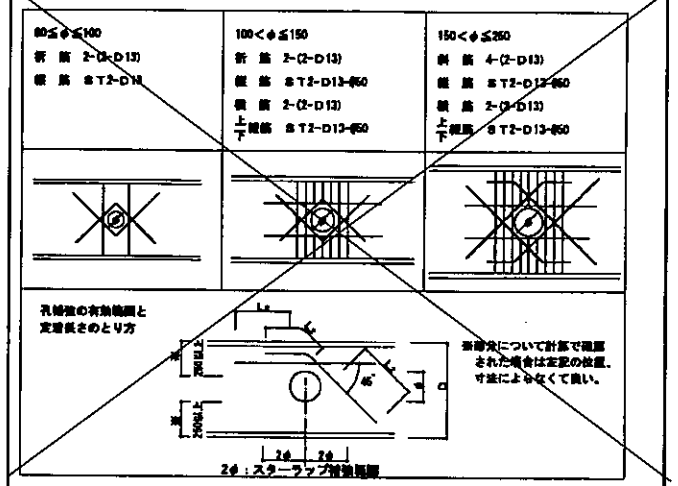


11．梁貫通孔補強

（1）設置可能範囲



（2）鉄筋標準配筋　仮しφ≦D/3とする



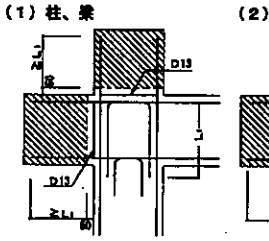
（3）既製品　（使用する際には、設計者又は工事監理者と打合せのこと）

ウェブレン、ダイヤレン　等　日本建築センター評価取得品とする。
施工前に計算書を提出し、承認を得ること。

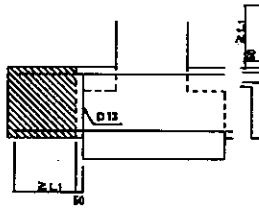
■リング型　□パイプ型　□金網型　□プレート型

12．増築予定（将来増築予定のコンクリート増打ち部分は、増築時の鉄筋継手工法を考慮して設置する）

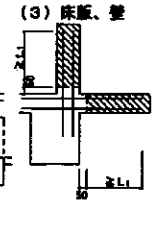
（1）柱、梁



（2）地中梁



（3）床版、壁



設計	沖縄市体育館建設工事 ■（有）ウイング建築設計事務所 ■ 建築研究室 匠茶庵 ■ GA企画設計　共同企業体	（有）ウイング建築設計事務所 事務所登録：第196−593号 所在地：沖縄県沖縄市山内4−20−1 電話：(098) 933−8488　FAX (098) 938−8593 管理建築士：1級建築士登録 第194942号 真志堅 達　印	監理	(有)みき建築設計 事務所登録（知事）第101−946号 沖縄市美里5丁目23番10号 TEL（098）938−2208 一級建築士 第194964号 大城 直樹	工事名称 沖縄市体育館建設工事（建築工事） 工事場所 沖縄市諸見里二丁目1番1号 図面名称 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）	承認年月日 . . 縮尺 1/— (A3版1/—)	図面番号 S−03